

# 記入例

作成年月日 平成 年 月 日  
最終改訂年月日 平成 年 月 日

作業名		使用材料	
使用工具		作業員	
使用機器		必要資格	

作業工程	作業の順序	危険性・有害性の洗い出し (予想される災害要因)	重篤度	可能性の 度合	見積り	優先度	リスク低減措置 (危険性・有害性の防止対策)
準備工	施工場所・位置の確認	現場設備で頭をぶつける	1	3	4	3	ヘルメットの着用
		高所から物が落下してくる	3	1	4	3	ヘルメットの着用・上下作業の確認
		足場と躯体の隙間からの落下	3	1	4	3	安全帯の着用・使用
		材料や資材でつまづき転倒する	1	2	3	2	不要材料や資材は片づけておく
	施工高さの確認	高すぎる位置への穿孔時、ドリルを抑えきれず振り回され転倒する	1	2	3	2	自身の施工に適した足場環境を用意
		無理な姿勢で作業しドリルが回転する	2	2	4	3	適正な姿勢で作業
	足場の確認	足場板が滑り転落	3	1	4	3	足場板の連結確認
		足場部材のかかりが浅く外れて転落	3	1	4	3	各足場部材の連結確認
		足場が転倒する	3	1	4	3	設置確認をし安全帯の着用・使用
本施工	資機材運搬・仮置き(人力)	資機材を足の上に落下させる	12	2	3	2	適正量の運搬
		資機材を足場上から落下させる	2	2	4	3	結束をし抜け落ちに注意する
		資材が転がり落下する	2	2	4	3	結束をし置き方に注意する
	穿孔機械の用意	ドリル装着時誤ってスイッチが入り手を巻き込まれる	2	1	3	2	ドリル装着時は電源コードを繋がらない
		電動工具の漏電で感電する	2	1	3	2	使用前点検・アースを取る
	穿孔～清掃	切粉や粉塵が飛散して目や肺に入る	1	3	4	3	保護メガネ・マスクの着用
		ハンマードリルに振られて転倒する	1	2	3	2	ドリル本体を保持し適正な姿勢で施工
		穿孔径・穿孔長の不備で施工不良になる	1	2	3	2	穿孔径・穿孔長の確認
		資材やキャブタイヤにつまづき転倒する	1	2	3	2	作業箇所の整理整頓
		穿孔時ドリルビットが折れて強打する	2	1	3	2	適性な姿勢で施工
		穿孔時に回転部に触り巻き込まれる	2	2	4	3	適切な保護具を着用する(皮手袋)
		孔内清掃不足で施工不良になる	1	2	3	1	ブラシ・集塵機等を使用し孔内を清掃
	カプセル挿入～攪拌	カプセル(ガラス管)挿入時に割れて手を切る	1	2	3	2	穿孔穴を確認し無理に挿入しない
		定着長の不備で施工不良になる	1	2	3	2	穿孔長を確認しアンカーボルトにマーキングをする
		攪拌時、樹脂の落下で炎症する	1	2	3	2	保護メガネ・長袖の着用・使用する
		硬化前のアンカーボルトを動かし定着不良になる	1	2	3	2	硬化養生時間内は動かさない

※ リスクの見積りと優先度の対応表

重篤度 (1~3点)	可能性の度合 (1~3点)
死亡又は障害1級ないし14級 (3点)	確実又は可能性が極めて高い (3点)
休業災害 (2点)	可能性がある (2点)
不休災害 (1点)	殆ど起こらない (1点)

=

見積り点数と内容		優先度と対策の検討基準	
6点	直ちに解決すべき問題がある	5	即座に対応が必要
5点	重大な問題がある	4	抜本的な対策が必要
4点	かなり問題がある	3	何らかの対策が必要
3点	多少問題がある	2	現時点で必要なし
2点	問題は少ない	1	対策の必要なし